

「世界最速」を生み出す 理想科学独自のテクノロジー

理想科学は、高速・多枚数、経済性を徹底的に追求し、カラープリントで毎分160枚という世界最速の記録を実現。高速カラープリントが新しい可能性を生み出します。

圧倒的なプリントスピードで生産性を向上

エコマークアワードを受賞した「オフィスFW」に続く新シリーズの最上位機種「オフィスGD9630」はカラープリント毎分160枚を実現し、自らの世界最速記録を更新しました。

一般的な事務用カラープリンター毎分40枚に比べ、4倍のスピードでプリントにかかる時間を大幅に短縮。見やすく色分けされたプレゼン資料や会議資料、帳票、教材づく

りなど、幅広いカラープリントの用途を短時間で処理し、業務の生産性を向上することができます。



世界最速を
更新
160枚/分

「オフィスGD9630」

世界最速を体感



ショールーム、
デモバス、貸出しで

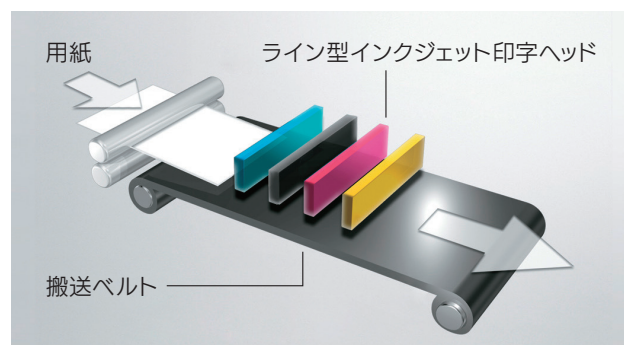


カラープリントの常識を変えた 理想科学の高速印刷技術

「カラープリントは時間がかかりコストも高い」という常識を打ち破り、ビジネスでのカラープリントを身近にした高速カラープリンター「オフィス」には、理想科学独自の技術とノウハウが集約されています。化学、機械、電気、ソフトウェアにわたる広範囲な技術を総合して、産業用の高速プリンターと同様の高速性をオフィスで使用できるコンパクトサイズで実現。プリンター本体からインクまで自社開発にこだわる理想科学だからこそ達成できた高速印刷技術です。

ライン型インクジェット印字ヘッド

A3ワイド用紙の短辺を一度に印字できる、ライン型インクジェット印字ヘッドを4色または5色並列に配置。高速に搬送される用紙めがけて正確にインク滴を着弾していきます。印字ヘッドの下を停止することなく通過すると用紙一面のカラー印字が完了しています。



高速印刷に適した油性インク

一般的なインクジェットプリンターの水性インクは用紙が水分を吸収して波打ちやカールなどの変形が起こりやすく、高速用紙搬送のトラブルにつながります。「オルフィス」では、独自に開発した専用の油性顔料インクを使用。用紙の変形が少なくスムーズな用紙搬送が行えるため、高速印刷に適しています。

また、油性顔料インクは速乾性と表面定着度が高く用紙の裏側へインクが抜けにくいいため、高速両面プリントが可能です。



波打ちなど変形しやすい水性インク



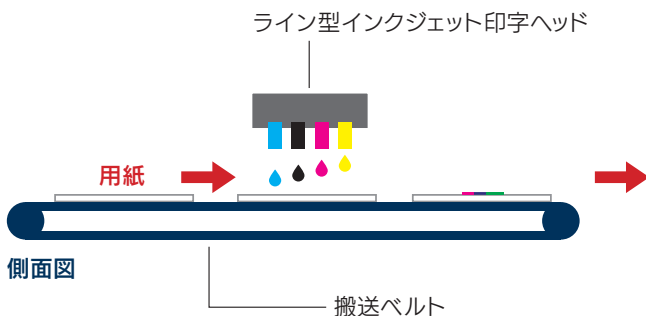
用紙変形の少ない油性インク

精密な高速搬送機構

精密な用紙搬送機構により、印刷ズレの少ない高速印刷を実現しています。搬送ベルトの速度と印字ヘッドの吐出動作を同期させるためにインク滴吐出タイミングを補正し、高速印刷時の印刷ムラを軽減しています。また、印字ヘッドの下に次々に高速で送られる用紙を正確に搬送するため、多数のセンサーを使用し用紙搬送の遅れや進みを検知し即時補正します。

多数のセンサーによる搬送状況の把握とタイミングの自動調整、紙に負荷をかけない搬送制御、紙送り間隔の短縮など、さまざまな技術で高速印刷を実現しています。

ストレートパス方式



高速インクジェットプリンターのエコロジー

高速カラープリンター「オルフィス」は、インクジェット方式の採用により、画像形成に必要なヒーターを使用しないため、最大消費電力1,200W以下で稼働し、AC100Vの一般電源で使用可能です。「オルフィスGD」では毎分160枚の最高速プリントにおいても、TEC値*は9.6kWh/週以下で、一枚あたり0.15Wh以下に抑えられています。

インクジェット方式では、一般的なページプリンターで必要なヒーターのウォームアップが不要で、スリープ状態（節電機能）から素早く復帰し印刷が可能のため、印刷していない時は節電機能を活用することでトータルの消費電力を低く抑えることができます。

高速カラープリンター「オルフィス」なら、印刷指示が複数重なっても次々と短時間で印刷処理を行い、印刷待ちの渋滞が気になりません。業務効率が向上し、残業等の間接的なエネルギー消費の低減にもつながります。

印刷スピードの問題から複数のプリンターで行っていた作業を高速カラープリンター1つに集約することで、プリンターの台数を削減してオフィスのスペースや維持管理費、さらに待機消費電力も抑えることができます。

※TEC値 「Typical Electricity Consumption」の略で、経済産業省の「国際エネルギースタープログラム」に適合するための基準となる値。

User's Comment

高速カラープリントによって 印刷渋滞が解消され、 業務改善とコスト削減を実現

業務で毎日大量のプリントを行っていますが、従来の複合機では印刷渋滞が発生し、印刷のために残業になることもしばしばでした。これを解決するため「オルフィスFW5230」のデモ機を設置してもらったのですが、すぐに手放せなくなりました。大量プリントでもあっという間に終了し残業もなくなりました。カラー印刷も低コストで、トータル50%のコスト削減につながりました。

株式会社For needs
経営企画本部 マネジャー
染谷 真史 様

